

4 POSITION BACK STEP
SILVER
for KAWSAKI GPZ900R
Part No:51-78-02



51-78-02/201405A

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の取り付けは、お買い上げ販売店様、または十分な取り付け技術のある方が行ってください。
また、締め付けトルク値や純正部品の取扱いはメーカー指定のサービスマニュアルに準じて
行ってください。

お願い：
製品の取り付けに関するお電話での対応は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様、またはお買い上げになった販売店様へまずはお相談ください。

ご注意：

- ①車両には個体差があります。取付けが困難な場合、周辺のボルトをゆるめ、グリスアップした後、再度取り付けを行ってください。
- ②指定車種以外への取り付けは行わないで下さい。
- ③作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
- ④仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
- ⑤走行前に各ボルトの締め付けを十分に確認してください。
- ⑥装着後、リアブレーキの動作を確認してください。リアブレーキが引きずっていたり、
ブレーキペダルの可動部が引っかかっていたりすると、ブレーキングに支障をきたす場合がございます。
- ⑦正しい取付け、使い方などを守られない場合、商品の品質については保障しかねます。
また、当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも
責任を負いかねますのでご了承ください。

同梱パーツリスト

	サイズ	パーツ	Part	数/QT
①		右側ASSY	R Assy	1
②		左側ASSY	L Assy	1
③		アルミスパーサー	Spacer	2
④	L330	リザーブタンクホース	Hose	1
⑤		ブレーキスイッチスプリング	Spring	1
⑥		マスターシリンダーロッド	Cylinder Rod	1
⑦		ピボットカラー	Pivot Collor	2
⑧	φ20×φ8.2×L29.5	アルミカラー	Alumi Collor	1
⑨	φ20×φ8.2×L25	アルミカラー	Alumi Collor	1
⑩	φ20×φ8.2×L5	アルミカラー	Alumi Collor	4
⑪	M8×55	キャップボルト	Bolt Cap	1
⑫	M8×50	キャップボルト	Bolt Cap	1
⑬	M8×35	キャップボルト	Bolt Cap	8
⑭	M8×30	ボタンボルト	Bolt Button	2
⑮	M8	ロックナット(三種)	Locking Nut	2
⑯		保証登録書		1

* 左図を参考に梱包内容をご確認ください。

4 POSITION B／S（純正ステップ ポジション比）

- ③

④

③20mmBACK/30mmUP

④30mmBACK/30mmUP
- ①

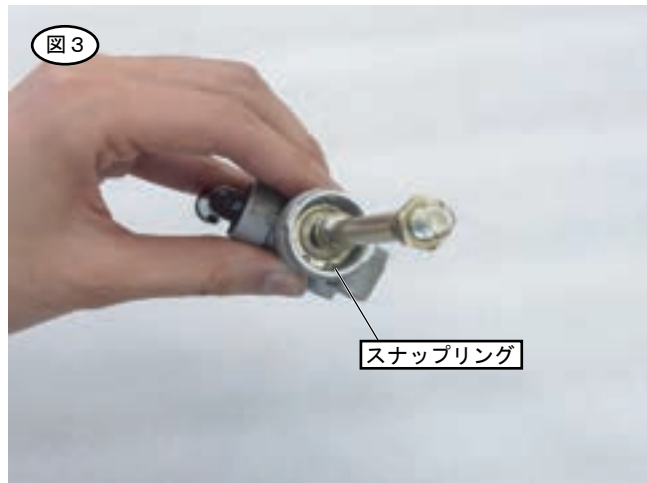
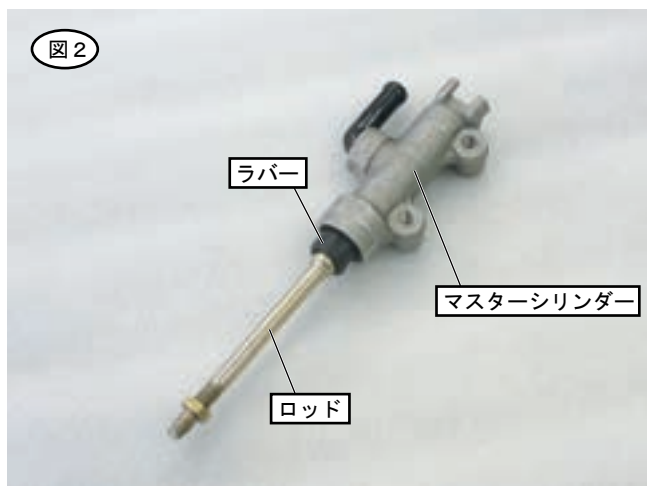
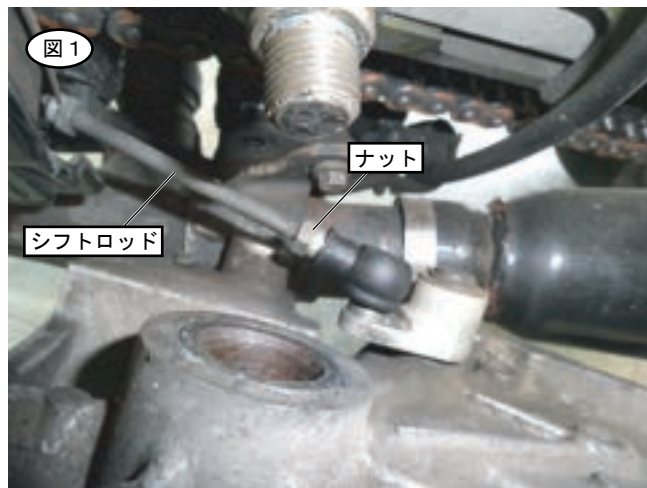
②

①20mmBACK/20mmUP

②30mmBACK/20mmUP

取付方法

1. リアブレーキフルードを全て抜き取ります。
2. サービスマニュアルを参考に、サイドカバー、純正ステップを取り外します。
リザーバタンクも車体から取り外しておきます。
シフトロッドと先端のナットは車体に残しておきます。（図 1 参照）
3. 純正ステップからマスターシリンダーを取り外し、
マスターシリンダーからバンジョーボルト、ブレーキホースを取り外し、
図 2 の状態にします。
4. マスターシリンダーのラバーを取り外します。
5. マスターシリンダー内のスナップリングを取り外し、
ロッドを取り外します。（図 3 参照）
6. ロッドを付属のもの（⑥）に入れ換え、スナップリング、ラバーを
取り付けます。（図 4 参照）



7. 図5を参考に(A), (B), (C)部にボルト類を合わせます。

(A)部: ⑬M8×35キャップボルト、

⑩アルミカラーφ20×φ8. 2×L5を使用。

(B)部: ⑬M8×35キャップボルト、

③アルミスペーサーを使用。

(C)部: ⑪M8×55キャップボルト、

⑩アルミカラーφ20×φ8. 2×L29. 5を使用。

8. ①右ASSYを車体に取り付けます。

9. ピボット部に⑦ピボットカラーを差込み、純正ピボットナットで締め付けます。(図6参照)

10. ブレーキペダル後端に仮組みされているプッシュロッドを取り外し、
⑥ロッド先端にねじ込みます。(図7参照)

11. ブレーキホースを純正品から付属の④ホースに入れ替えます。
リザーバータンクは純正品を使用し、純正位置で使用します。

12. ①RASSYにマスターシリンダーを取り付けます。(図7参照)
マスターシリンダー本体は⑭M8×30ボタンボルト、
⑮M8ロックナット(三種)で固定します。
プッシュロッド部は仮組みされていた状態に戻し、締め付けます。

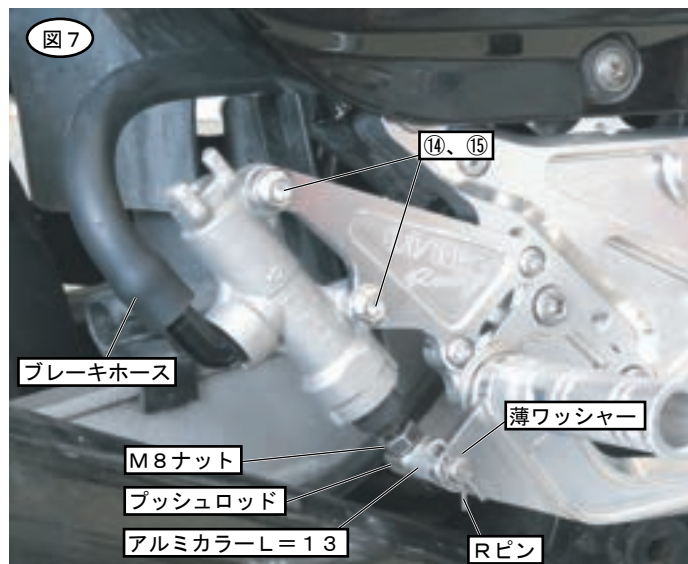
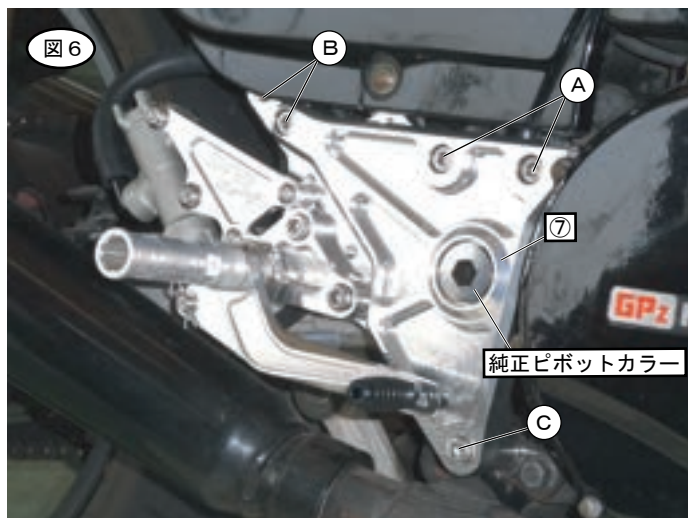
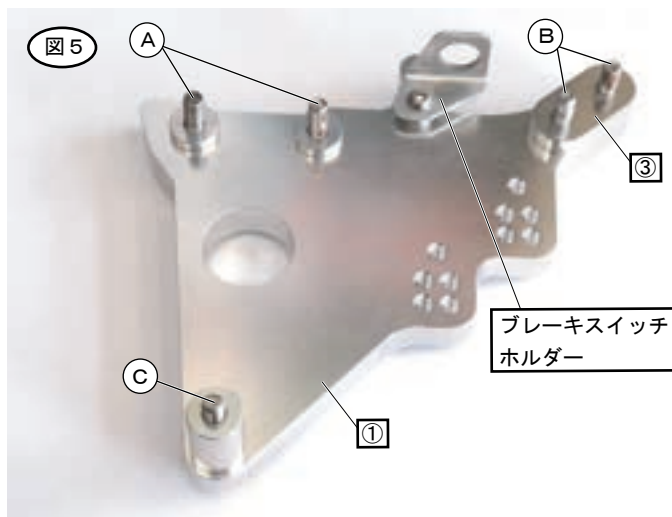
13. ブレーキホースバンジョーを取り付けます。
*純正ブレーキホースを使用する場合、バンジョーの向きを
変更する必要があります。

14. ブレーキフルードを入れ、エア抜きを行ない、
ブレーキの動作を確認します。

15. 純正ブレーキスイッチをブレーキスイッチホルダーに
取り付けます。スプリングは付属のスプリングに入れ替えます。

16. ブレーキペダル裏のステーにスプリングを掛けます。
動作を確認しながら、ステーの向きを調整してください。

17. サイドカバーを取り付けます。
取り付けには純正ボルトを使用します。(図6参照)



18. 図8を参考に(D), (E), (F)部にボルト類を合わせます。

(D)部: ⑬M8×35キャップボルト、

⑩アルミカラーφ20×φ8. 2×L5を使用。

(E)部: ⑬M8×35キャップボルト、

③アルミスペーサーを使用。

(F)部: ⑫M8×50キャップボルト、

⑨アルミカラーφ20×φ8. 2×L25を使用。

19. ピロボールと純正シフトロッドを連結します。

20. ①右ASSYを車体に取り付けます。

21. ピボット部に⑦ピボットカラーを差込み、純正ピボットナットで締め付けます。(図9参照)

22. 左側サイドカバーを取り付けます。

取り付けには純正ボルトを使用します。(図9参照)

23. シフトロッドを回転させてペダルの高さを調整し、

両サイドのナットで固定します。

*各ネジ部が6mm以上差し込まれていることを確認してください。

それ以下で使用した場合、破損や脱落の原因となりますので、
ご注意ください。

*組付け後、ボールが固定されている状態でシフトロッドを

左右に振り、ピロボール本体が滑らかに動くことを

確認してください。(図10参照)

ピロボールがロックした状態で使用した場合、ピロボールが

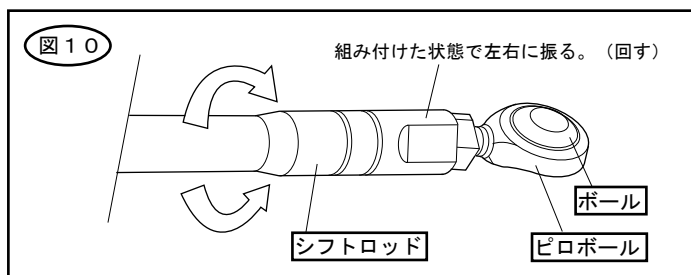
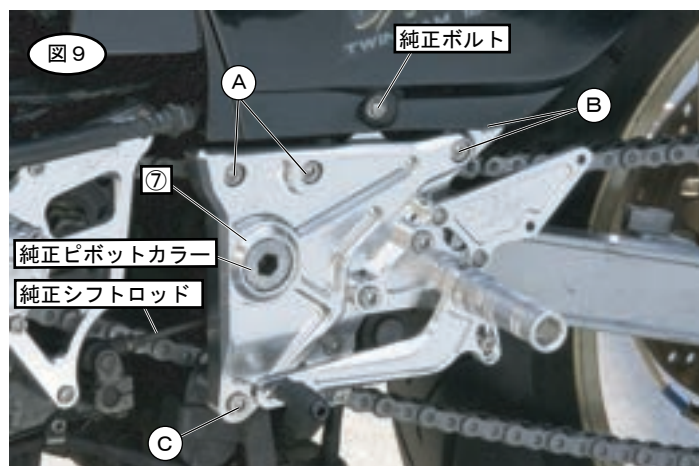
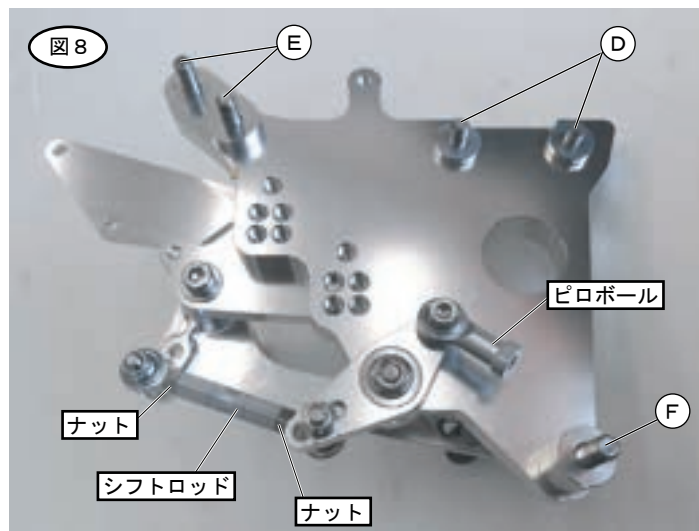
破損する恐れがあります。

24. 各部干渉が無いか確認の上、本締めします。

25. 各ペダルの高さ、リアブレーキ、ブレーキスイッチの動作を

確認します。特にブレーキ周りの取り付け不良は重大事故に

つながる恐れがありますので十分に確認を行ってください。



図中番号は別紙、同梱パーツリストに対応しています。
ご参照ください。

製造、販売元:



株式会社 オーヴァーレーシングプロジェクト
〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町石丸7 6 7 8-5
tel 059-379-0037 fax 059-378-4253
E-mail shop@over.co.jp Website http://www.over.co.jp